



## クラブ訪問

223

「手作りの面白さを感じて」

### 向台小学校手芸・ホビークラブ

私たち向台小学校手芸・ホビークラブは4～6年生の23人で、クラブ活動の時間に家庭科室で活動しています。

クラブでは、最初の活動の時間でこれから何を作っていくか一年間の計画を立て、物作りをしていきます。今年はブックカバーやマフラーなどの大作に挑戦するので、今からとても楽しみです。

10月の活動で挑戦したのはプラバン工作。プラスチックの板に絵を描いた後、トースターで焼いて縮ませて、キーホルダーなどにします。実際に焼いてみると、どんどん縮んでいく様子が面白くて、みんなでトースターをのぞきこんでいました。最初は思っていたよりも小さくなってしまったので、大きさを工夫して再度挑戦。2回目でイメージ通りのキーホルダーを完成させることができました。

クラブの方針は「手作りを楽しむこと」。思うようにいかないこともありますが、試行錯誤して出来上がった作品には愛着が湧き、大事に使おうという気持ちになります。クラブでは、出来上がりをみんなで見せ合ったり、良いところを言い合ったりする時間も楽しんでいます。

これからもみんなで協力しながら物作りを楽しんでいきたいです。



田村 胡桃 部長(6年生)

物作りが好きで4年生からクラブに入っています。布を縫って作るブックカバーの制作が今から楽しみです。



作品を見せ合う



出来上がっていく様子に興味津々

# なかまと一緒に

「そばの魅力を存分に」

220

## 成田そば打ち同好会

私たち「成田そば打ち同好会」は、毎月第1・3土曜日に中央公民館で活動しています。そば打ちには、そば粉に水を混ぜる「水回し」、生地をこねてこしを出す「練り」、生地を麺棒で薄くする「のし」、生地をたたんで切る「切り」の工程があります。どの工程も経験によって培った感覚が頼りです。特に、そばの出来を左右するといわれている



公民館まつりでは手打ちそばが大好評

のが水回し。加える水の量を間違えると、そばが台無しになってしまうため、指の感覚を研ぎ澄ませて生地の硬さを確かめながら慎重に行います。とても難しい作業なので、ある程度の経験があっても、失敗することもしばしば。技術を極める難しさを感じます。それでも、そば打ちは回数を重ねることに上達しているのが実感できるので、やりがいがあります。

そば打ちの楽しみは、何といっても完成したそばを家族に振る舞うことです。その反応に、いつも一喜一憂すると同時に「次はもっとおいしいそばを打つぞ」と気合が入ります。

そば好きの私たちは、打つだけにとどまらずソバの栽培も行っています。収穫時期にはたくさんの実ができ、それを使ってそばを打つのが毎年の楽しみになっています。さらに最近では、そばのアレンジ料理にも挑戦するなど、楽しみ方も進化させ、その魅力を存分に堪能しています。

もうすぐ年末。今年の大みそかには、年越しそばとともにアレンジ料理を家族に振る舞う予定です。



今日の出来は上々



均等な厚さになるよう丁寧に

# スクスクのびのび

482



ふるや けいご  
古屋 慶悟くん(1歳)

元気いっぱい!!!



くわばら しほ  
桑原 詩歩ちゃん(8カ月)

もりんぴあでいつも楽しく遊んでいます!!



うざわ れん  
鵜澤 蓮くん(1歳)

毎日の成長が楽しみです

このコーナーには市内在住で5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの1枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

○応募方法 お子さんの写真・住所・氏名(ふりがな)・生年月日・性別、親の名前、電話番号、30字程度コメントを郵送またはEメールで広報課へ

○応募先 〒286-8585 花崎町760 成田市役所広報課  
koho@city.narita.chiba.jp (写真データはJPEGで容量1MB以上で送ってください)

○問い合わせ 広報課 ☎20-1503